

一般社団法人 岩の力学連合会  
平成 27 年度・第 4 回理事会 議事録

日時	平成 28 年 3 月 31 日 13:00~17:20	場所	資源・素材学会会議室
----	------------------------------	----	------------

理事会	理事長	京谷 孝史	○	理事	下茂 道人	○	理事	岸田 潔	●
	副理事長	青木 智幸	○	理事	新 孝一	○	理事	西村 強	×
	幹事長	長田 昌彦	○	理事	清木 隆文	○	理事	坂口 清敏	○
	理事	鈴木健一郎	○	理事	村田 澄彦	●	理事	森本 知久	○
	理事	岡田 哲実	○	理事	島田 英樹	×	理事	横尾 敦	○
	理事	安原 英明	●	理事	児玉 淳一	×	理事	鈴木 明	×
	監事	嶋田 善多	×	監事	細野 高康	○	オブザーバー	清水 則一	○
				事務局長	岡部 進	○	事務局	富田明日香	○

敬称略順不同, ○:出席, ×:欠席, ●:スカイプ出席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 27-理 4-1	第 2 回理事会(10/22) 議事録
資料 27-理 4-2	第 3 回理事会(書面会議)(11/16 締切) 議事録案
資料 27-理 4-3	第 3 回常任理事会(1/28) 議事録案
資料 27-理 4-4	会員の入退会
資料 27-理 4-5	現理事の任期満了および辞任に伴う新理事候補の推薦について
資料 27-理 4-6	平成 27 年度更正予算 (修正版)
資料 27-理 4-7	平成 28 年度事業計画案
資料 27-理 4-8	平成 28 年度予算案
資料 27-理 4-9	編集委員会報告
資料 27-理 4-10	国際技術委員会報告
資料 27-理 4-11	電子ジャーナル委員会報告
資料 27-理 4-12	Rock Net 委員会報告
資料 27-理 4-13	賞選考委員会報告
資料 27-理 4-14	「将来構想 2016」 (素案)
資料 27-理 4-15	岩の力学国内シンポジウム関連
資料 27-理 4-16	韓日ジョイントシンポジウム 2 <sup>nd</sup> circular
資料 27-理 4-17	EUROCK 2017 - abstract registration open!

議題書では資料番号がすべて「-理 3-」となっていたが、上記の通り「-理 4-」に修正した。

理事長挨拶

【議 題】

- 第 2 回理事会(10/22)議事録の確認 (長田)  
第 3 回理事会 (書面会議時)において承認されているが、資料 27-理 4-1 に基づき、議事録の再確認を行い、一部文言の修正を行い、これを最終版とすることとした。
- 第 3 回理事会(11/16 書面会議)議事録の承認 (長田)  
資料 27-理 4-2 に基づき、議事録の確認を行い承認した。
- 第 3 回常任理事会(1/28)議事録案の確認 (長田)  
資料 27-理 4-3 に基づき、議事録案を確認し一部文言を修正した。次回常任理事会で承認する。
- 会員の入退会 (長田)  
資料 27-理 4-4 により、2 名の入会申請、4 名の退会申請が報告された。2 名の入会を承認し、3 名の退会を承認した。1 名の退会は交渉により取り下げられた。
- 現理事の任期満了および辞任に伴う新理事候補の推薦について (長田)

資料 27-理 4-3 に基づき、任期満了となる下茂道人理事の後任として、土木学会より奥野哲夫氏が推薦され、これを了承した。またご退職に伴い鈴木明理事から辞任の意向が報告され、同理事より推薦された小島滋氏を後任の理事として承認することとした。なお、小島氏の任期については、連合会の決まりを確認のうえ、可能ならば2年任期で打診することとした。

両理事候補者は、総会で承認を得た後、理事就任となる。

#### 6. 平成 27 年度更正予算（修正版）の承認（長田）

資料 27-理 4-6 に基づき、第 2 回理事会で示した国内シンポのための基金取り崩し分を 150 万円から H27 年度 50 万円に変更した更正予算を承認した。差額の 100 万円は次年度予算に計上する。

なお、表の一部の計算方法に不具合があったため、これを修正する。また基金（基本財産）の金額を決算時に必ず確認することとした。

#### 7. 平成 28 年度事業計画・予算案

##### 1) 平成 28 年度事業計画案

資料 27-理 4-7 に基づき、事業計画案を議論した。7 (2) の 4) と 8) は同じ内容であるため、8) を削除する。7 (6) の 1) から「三役調整会議の規約の整備」を削除する。8 (1) は、「将来構想を取り纏め、提言とする」に修正する。8 (2) の 5) は国内シンポから切り離し、9 に「(1) 岩石力学・岩盤工学に関する若手研究者会議の実施」とする。

##### 2) 平成 28 年度予算案

資料 27-理 4-8 に基づき、予算案を審議した。正味財産増減予算書の「前年度予算」列に、更正予算後の金額が記入されているが、これを当初の前年度予算に修正する。正味財産増減予算書内訳書に、「国内シンポ特別会計」列を作成し、一般会計から切り離して記入する。国内シンポの一般管理費は内部取引消去扱いとなる。基金の取り崩しのうち、将来構想委員会活動資金および VP 活動支援費については照査のうえ再検討する。当期経常増減額がマイナスであることを注視し、今後の方策について検討すべきとの意見があった。また退会率調整に関する議論があった。

詳細は次年度常任理事会および理事会（書面会議）で確認することとし、暫定的に本予算案で次年度スタートすることとした。

#### 8. 委員会審議・報告事項

##### 1) 編集委員会（清木）

資料 27-理 4-9 を用いて、活動状況が報告された。前回からの検討依頼事項である「著作権規程」については、修正版が提出され、一部文言の修正を加えることとした。最終版をメール審議のうえ、承認することとした。なお、第 3 者からの引用等の申し出があった場合の運用上のルールを別途作成しておくこととした。

##### 2) 国際技術委員会（鈴木）

資料 27-理 4-10 「若手技術者の海外活動助成規程」の修正案が提出され、一部文言の修正を加えることとした。最終版をメール審議のうえ、承認することとした。応募要領については、適宜記載の期間等を変更することとした。助成総額に到達しなかった場合の対応（年複数回の募集など）についての議論があった。

OnePetro のログイン方法を纏めた PPT が提示された。会員向けに公開していくこと、並びにその他類似の説明資料作りの作成が依頼された。

##### 3) 電子ジャーナル委員会（島田：代理長田）

資料 27-理 4-11 を用いて、活動状況が説明された。特に議論なし。

##### 4) Rock Net 委員会（安原）

資料 27-理 4-12 を用いて、活動状況が報告された。継続審議事項であった文献検索システムの廃止については、提供内容に対する費用が合わないため、廃止することとした。なお、廃止前にこれまでのデータベースを回収しておくこと、編集委員会がこれまで作成しているリストについては今後作成し、その活用方法を今後検討することとした。

##### 5) 連合会賞選考委員会（青木）

資料 27-理 4-13 の通り、平成 27 年度の連合会賞受賞者が理事長に報告され、これを承認したことが報告された。また回覧により選考委員会当日のレイアウトが示され、全般に良好であったことが報告された。

岩の力学連合会「論文賞」「技術賞」「フロンティア賞」「博士論文賞」授与規則の一部文言の修正を承認した。また「論文賞、技術賞、フロンティア賞、博士論文賞の選考等に関する細則」の一部修正、「博士論文賞候補の選考基準」が報告された。

##### 6) 将来構想委員会（清水）

資料 27-理 4-14 に基づき、現在検討されている「将来構想 2016」の素案が報告された。今後は、4 月 15 日まで意見を募集し、5 月の常任理事会に最終版を提出する予定である。総会当日、10~15 分程度の概要説明が依頼された。また会員の方にも広く周知するとともに、今後の活動について広

くご意見を頂戴するため、RockNet 配信による意見募集を実施することが望ましい。

提言の後の活動については、アクションプランの作成などを考える。一つの案として、京谷理事長より ILC 委員会（仮称）、青木副理事長より賛助会員特別会議（仮称）の立ち上げなどが挙げられ、これを事業計画に反映することとした。

#### 9. 岩の力学国内シンポジウム（岸田）

資料 27-理 4-15 の通り、アナウンスメントが発行されたことが報告された。

#### 10. 韓日ジョイントシンポジウム（長田）

資料 27-理 4-16 の通り、2<sup>nd</sup> circular が発行されたこと、および座長として、佐藤晃氏、青木智幸氏、長田昌彦氏の 3 名を推薦したことが報告された。

#### 11. ISRM 関連

##### 1) 臨時 Board 会議(3/2 ザグレブ (クロアチア) )報告 (清水)

口頭にて参加報告がなされた。東ヨーロッパ諸国の加盟が増加している。会議で議論されている項目は、実務とのリエゾンや若手支援などであり、国内での課題と共通している。

##### 2) 岩の力学ニュース「ISRM 副総裁報告」を掲載 (清水)

1)の内容を現在執筆中であり、連載となる。

##### 3) EUROCK 2017 - abstract registration open (チェコ)

資料 27-理 4-17 の通り、案内があった。なお、開催日程が変更(2017 年 6 月 20 日～22 日)となっているため、RockNet メールでの配信により会員に周知することとした。

#### 12. 連合会規則の変更について（京谷）

京谷理事長より、連合会規則に記載のある「賛助会員の特典」において、現在提供できていないものがあるためこれらを削除すべきであるとの結論に至り、次に掲げた項目を削除する規則の変更が急遽提案された。

第 13 条の AA 級、A 級、B 級の下記該当箇所を削除

- ・毎年度の岩の力学に関連した論文や報告を集録した「岩の力学」の配布部数の優遇(10 部)
- ・毎年度の岩の力学に関連した論文や報告を集録した「岩の力学」の配布部数の優遇(5 部)
- ・毎年度の岩の力学に関連した論文や報告を集録した「岩の力学」の配布部数の優遇(1 部)

これらの削除を承認した。

#### 13. その他

##### 1) 鈴木理事より、地盤工学会の岩盤工学委員会から提案した 3D プリンタを活用した委員会が新設されることが報告された（委員長は日本大学竹村貴人氏）。

#### 14. 今後の予定

##### 1) 平成 28 年度第 1 回常任理事会（平成 28 年 5 月 26 日（木）14:00\*～17:00）

\*将来構想委員会が開催されなくなったため、開始時間を 13 時から 14 時に変更

##### 2) 平成 28 年度第 1 回理事会（書面会議）5 月下旬から 6 月上旬を予定（総会議事確定のため）

##### 3) 社員総会（平成 28 年 6 月 16 日（木）地盤工学会にて）

以上